## <本取り組みの実践状況および成果指標(KPI)について>

## 1. 投資信託契約残高・口座数 および 生命保険 契約残高・契約者数

2024年3月末の投資信託・生命保険は、残高、口座・契約者数ともに増加しました。 投資信託の残高は日経平均株価40,000円超えなどによる利益確定売りもあり、小幅な増加となっています。





## 2. 投資信託販売上位銘柄

# お客さまのニーズに沿ったご提案を行っています。

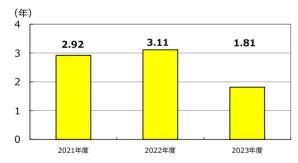
お客さまの資産やお取引の 経験、リスクの許容度等に 応じて適切な商品をご提案 しています。

	2021年度	2022年度	2023年度
1位	日経225ノーロードオープン	日経225ノーロードオープン	日経225ノーロードオープン
2位	しんきん J リートオープン (毎月決算型)	しんきん ] リートオープン (毎月決算型)	しんきん好配当利回り株ファンド
3位	グローバルSDG s 株式ファンド	しんきんJPX日経400オープン	しんきんJPX日経400オープン
4位	投資のソムリエ	i Free S&P 500インデックス	i Free S&P 500インデックス
5位	リスク抑制世8資産バランスファンド	三井住友・N Y ダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	三井住友・N Y ダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)

※網掛けは毎月分配型のファンドです。

## 3. 投資信託の平均保有年数

2023年度は、好調だった株式市場を背景に国内・海外型の株式投信の売買が多く、短期的な売買が目立ちました。このような要因から平均保有年数は2022年度から大幅に下がりました。

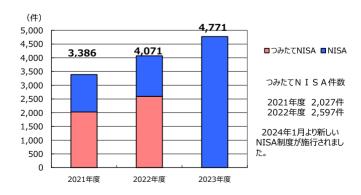


※平均保有年数=月末投資信託残高(年度平均)÷年間売却額合計

## 4. NISA (少額投資非課税制度) 口座開設数

## 中長期的な資産形成のご提案

NISA(少額投資非課税制度)のご提案を通じて分散投資や長期保有による中長期的な資産形成をお手伝いします。 2024年1月より新しいNISA制度が施行されたことにより、成長投資枠とつみたて投資枠の併用が可能となりました。



# 5. 積立型投資信託(定時定額購入サービス)の新規契約件数

#### 分散投資のご提案

投資初心者のお客さまも気軽に少額 から始めることができる積立型投資信 託 (定時定額購入サービス) のご提 案をしています。

また、2023年度は新しいNISA制度 の施行もあり、定時定額契約件数は 大幅に増加しました。

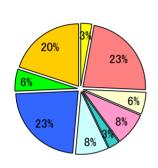


# 6. 投資信託商品構成比

## 商品ラインナップの充実

お客さまに最適な商品をご 提案できるよう、商品ライン ナップの充実を図ります。





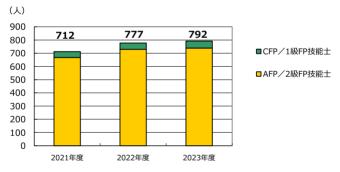
カテゴリ	商品数
国内債券	1
国内株式	8
国内リート	2
内外債券	3
内外リート	1
内外株式	3
海外株式	8
海外リート	2
バランス	7
合計	35

※つみたてNISA専用ファンドを含みます。

# 7. 資格取得者数(CFP/1級FP技能士·AFP·2級FP技能士)

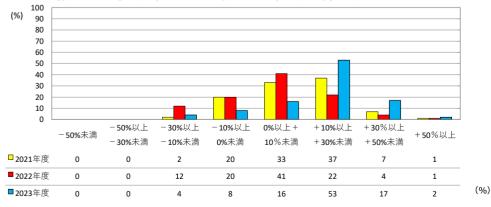
## 人財育成の強化

お客さまの多様なニーズにお応えするため、専門的な知識を 習得し能力向上に努めています。



## 8. 投資信託の運用損益別顧客比率(共通 K P I )

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。 2023年度は運用損益率がプラス(0以上)のお客さまが全体の88%を占めています。 好調だった株式市場を背景に、前年度の68%から22ポイントの増加となりました。



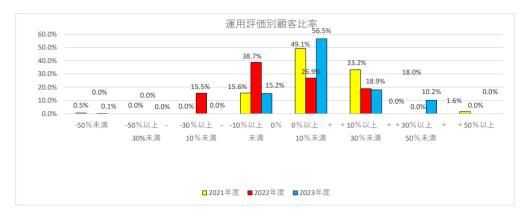
基準日:2024年3月末時点(2003年6月以降の数値をもとに算出しています。)

運用損益:基準日時点の評価金額+累計受取分配金(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(販売手数料(税込)を含みます。)

運用損益率:上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出しています。

# 9. 外貨建保険の運用評価別顧客比率(共通 K P I )

当金庫で外貨建一時払保険を保有しているお客さまの運用状況を、運用評価率区分ごとに表示しています。 円安傾向もあり、2023年度は運用評価率がプラス(0以上)のお客さまが全体の84.7%を占めています。



基準日:2024年3月末時点

運用評価: (基準日時点の解約返戻金額+基準日時点の既支払金額) - 契約時点の一時払保険料(いずれも円換算)

運用評価率:上記運用評価を契約時点の一時払保険料(円換算)で除して算出しています。

#### ◎外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。

解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。

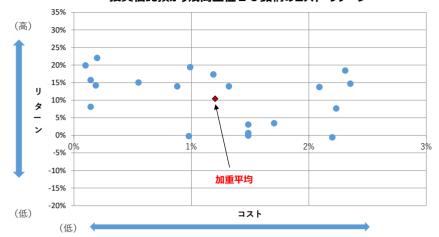
◎解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは 異なります。

# 10. 投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(共通KPI)

## 【2024年3月末】

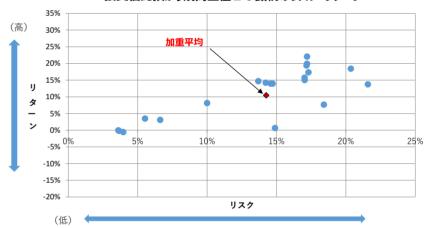
当金庫の投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンを表示しています。 残高上位20銘柄の平均コスト1.20%、平均リスク14.26%に対し、平均リターンは10.44%となりました。

#### 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均值			
コスト	リターン		
1.20%	10.44%		

## 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均值			
リスク	リターン		
14.26%	10.44%		

基準日:2024年3月末時点

対象ファンド:投資信託の預かり残高上位20銘柄(設定後5年以上)

コスト: (販売時手数料÷5) +信託報酬(年率)

販売時手数料は当金庫において最低販売金額での料率(税込)

信託報酬(年率)は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含みません。)

リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

リスク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

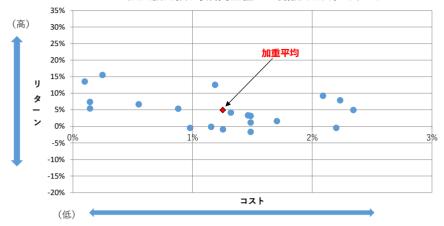
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

※上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

## 【2023年3月末】 (参考)

当金庫の投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンを表示しています。 残高上位20銘柄の平均コスト1.25%、平均リスク13.42%に対し、平均リターンは4.94%となりました。

## 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均值			
コスト	リターン		
1.25%	4.94%		

# 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均值			
リスク	リターン		
13.42%	4.94%		

基準日:2023年3月末時点

対象ファンド:投資信託の預かり残高上位20銘柄(設定後5年以上)

コスト: (販売時手数料÷5) +信託報酬(年率)

販売時手数料は当金庫において最低販売金額での料率(税込)

信託報酬(年率)は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含みません。)

リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

リスク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

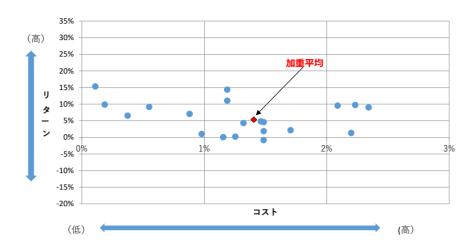
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

※上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

## 【2022年3月末】 (参考)

当金庫の投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンを表示しています。 残高上位20銘柄の平均コスト1.40%、平均リスク12.34%に対し、平均リターンは5.32%となりました。

## 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均值			
コスト	リターン		
1.40%	5.32%		

## 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均值			
リスク	リターン		
12.34%	5.32%		

基準日:2022年3月末時点

対象ファンド:投資信託の預かり残高上位20銘柄(設定後5年以上)

コスト: (販売時手数料÷5) +信託報酬(年率)

販売時手数料は当金庫において最低販売金額での料率(税込)

信託報酬(年率)は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含みません。)

リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

リスク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用しています。

※上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

# 当金庫の投資信託の残高上位20銘柄は以下のとおりです。(2024年3月末時点)

順位	銘柄名	運用会社	コスト	リスク	リターン
1位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	1.49%	14.90%	0.65%
2位	しんきん好配当利回り株ファンド	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	1.32%	14.72%	13.95%
3位	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne株式会社	0.55%	17.03%	15.03%
4位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	2.09%	21.59%	13.74%
5位	グローバルSDGs株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント株式会社	2.35%	13.69%	14.70%
6位	しんきんJPX日経400オープン	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	0.88%	14.58%	13.97%
7位	iFree S&P500インデックス	大和アセットマネジメント株式会社	0.20%	17.20%	22.05%
8位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	1.71%	5.52%	3.47%
9位	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne株式会社	0.10%	17.20%	19.90%
10位	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	アセットマネジメントOne株式会社	0.14%	10.00%	8.12%
11位	新光 US-REIT オープン	アセットマネジメントOne株式会社	2.23%	18.42%	7.66%
1 2位	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne株式会社	0.14%	17.03%	15.75%
1 3位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	三井住友DSアセットマネジメント株式会社	1.19%	17.31%	17.35%
1 4位	しんきん世界アロケーションファンド	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	1.49%	3.60%	-0.06%
15位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	しんきんアセットマネジメント投信株式会社	1.49%	6.62%	3.07%
16位	リスク抑制世界8資産バランスファンド	アセットマネジメントOne株式会社	0.98%	3.65%	-0.21%
17位	投資のソムリエ	アセットマネジメントOne株式会社	2.20%	3.95%	-0.57%
18位	SMT グローバル株式インデックス・オープン	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	0.99%	17.17%	19.40%
19位	たわらノーロード TOPIX	アセットマネジメントOne株式会社	0.19%	14.23%	14.22%
2 0位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	アセットマネジメントOne株式会社	2.31%	20.36%	18.45%

※設定後5年以上

以上